

世界に認められたデザインで結婚指輪の新基準「つながるカタチ」を発売



わかちあった瞬間の痕跡が「永遠の思い出」として残ります



2つにつながっているリングを



「パキッ」とわかちあいます

日本の伝統技法「木目金（もくめがね）」（* 金属の色の違いで木目調の文様を生み出す技術）を用い、全国でブライダル・ジュエリーを展開する株式会社杵目金屋（東京都渋谷区 / 代表取締役 高橋正樹）は、結婚指輪の新しいカタチ（新基準）として「つながるカタチ」を発表いたします。

■商品の特徴

「つながるカタチ」は、ふたりで結婚指輪をわかちあう体験でリングが完成し、その瞬間が痕跡としてリングに永遠に残る事で「永遠の思い出」になる「業界の新基準」となるジュエリーです。

そのジュエリーは日本で唯一・世界最高峰のデザイン賞「レッドドット」（ドイツ）をジュエリーとして取得したデザインで制作されます。（* レッドドットは Apple、BMW、dyson、BOSE など世界で革新的なデザインが受賞してるデザイン賞です。）

杵目金屋では、「世界に1組だけ」のオーダーメイドの結婚指輪を「伝統技法」を用いる事で付加価値を提案してきましたが、今回は、それに加えて、お客さまの「体験」もデザイン化することでさらなる付加価値を提案いたします。

「木目金」の特徴である2度と同じものがうまれない木目模様も、つながる一本のピンクの模様がある事により「赤い糸」という絆も連想させます。

商品は全国の直営店 18 店舗（仙台、表参道、新宿、銀座、キラリトギンザ、横浜元町、千葉、柏、町田、立川、大宮、静岡、名古屋、京都四条、梅田、心斎橋、神戸三宮、広島）で販売されます。



取材・お問い合わせ先：

株式会社杵目金屋 広報担当 加藤 (e-mail) marketing@mokumeganeya.com (電話) 03-3408-7863 (FAX) 03-3408-7864
(公式 HP) <http://www.mokumeganeya.com>